

整形外科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	前十字靱帯再建と同時に施行した半月板縫合術の再鏡視による術後成績
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	(所属) 整形外科 (職名) 医員助教 (氏名) 森下 侑亮
研究の対象となる方	2017年1月から2024年8月までに【前十字靱帯(ACL)損傷、半月板損傷】と診断され半月板縫合を受けた患者さん
研究期間	研究実施承認日 ～ 2027年3月31日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 ACL 損傷に伴う半月板縫合術の術後成績を再鏡視にて評価し、その特徴とリスク因子を評価し、課題を検討することを目的としています。 〔利用方法〕 ACL 再建術と同時に半月板縫合を行なった患者さんの再鏡視時の縫合範囲の癒合不全範囲が 10%以内を治癒群、10-50%を部分治癒群、50%以上または再縫合・部分切除を要したものを非治癒群としリスク因子を比較、検討します。 本研究は既存の診療情報を用いて実施するため、研究のために新たに取得する情報はありません。研究の方法に関する資料を入手・閲覧を希望する場合は下記の問い合わせ先にご連絡をお願いいたします。 〔外部への試料・情報の提供〕 非該当 〔外部への提供開始日〕 非該当
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：非該当 情報：診療録(カルテ)から、年齢、性別、手術所見、リスク因子、治癒率、術後機能評価スコア等を収集
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する学外の者	非該当
試料・情報の利用又	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2026年3月31

は提供を希望しない 場合	日までに郵送, 窓口での受付, 電話等により下記問い合わせ先まで申し出て ください。
外国への試料・情報 の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学病院 整形外科 担当者：(職名) 医員助教 (氏名) 森下侑亮 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 22125)